貯蔵施設の位置及び構造等の明細書

１．販売所の名称、所在地及び貯蔵施設の位置等

販売所の名称

　　　販売所の所在地

貯蔵施設の位置

貯蔵施設の面積 　　 　　　 ㎡（計算結果は別紙のとおり）

貯蔵施設の貯蔵量　　　　　トン（計算結果は別紙のとおり）

貯蔵施設の障壁

（壁の材質：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　 （扉の材質：　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　）

２．貯蔵施設の技術上の基準に対応する事項

（液化石油ガス法施行規則第14条各号及び第16条第７号）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 号 | 対　　応　　事　　項 | | | | | |  |
| 第14条  第１号 | 警戒標  (1) 掲示位置 貯蔵施設入口及び側面  (2) 表示内容  ① ＬＰガス貯蔵施設  ② 燃（赤色文字）  ③ 火気厳禁（赤色文字）  ④ 無断立入禁止（赤色文字） | | | | | |
| 第２号 | 施設距離  (1) 貯蔵施設面積 ㎡ (注) 面積の算定は、柱、壁の中心線から行う。  (2) 施設距離 | | | | | |
|  | 保安物件 | 施設距離 | 実測距離 | 対象物件 |  |
| 第１種保安物件 | m（ 0m） | m | ○○○病院 |
| 第２種保安物件 | m（ 0m） | m | 民 家 |
| (注) 施設距離の（ ）内は障壁設置時の距離を示す。  (3) 施設距離の不足に対する障壁の必要性　 有 ・ 無 | | | | | |
| 第３号 | 障　壁  (1) 障壁の構造  ① 材料  ② 寸法　(高さ) 　　　 cm (厚さ) 　　　 cm  ③ 配筋 　 mm,　 mm 鉄筋 　間隔 (縦) 　 cm (横) 　 cm    (2) 扉の構造  ① 材料  ② 寸法 (厚さ) 　　 mm (高さ) 　　　cm (幅) 　　 cm  ③ 補強　 等辺山形鋼 (枠) 　 mm × 　 mm (内) 　 mm × 　 mm  　 間隔 (縦) 　 cm (横) 　 cm  壁と扉のかぶり  　　　　 cm で4方向（上下・両端）とする。 | | | | | |
|  |  | | | | | |
|  | 第４号 | 屋根材等  　屋根組及び屋根の材料 | | | | | |  |
|  |
| 第５号 | 滞留防止措置  (1) 貯蔵施設面積 　 　　 m２  (2) 法定換気口面積 　　 m２ × 300 cm２/m２ ＝ 　　 cm２ (A)  (3) 換気口面積  　開口部面積 (縦) cm ×(横) cm × ｹ所 ＝　　　 cm２  　鉄筋断面積 cm × cm × 本 × ｹ所 ＝ cm２  　実際換気口面積 4,800 － 0 ＝ 4,800 cm２ (B) (B)＞(A) | | | | | |
| 第６号 | 消火器  (1) 型式　 型（A　B C　） kg  (2) 個数　 個  (3) 設置場所 | | | | | |
| 第16条  第７号 | 火気距離等  (1) 火気の種類  (2) 火気までの距離 m  (3) 火気との距離が２ｍ以上ない場合の障壁････  ① 材料  ② 高さ 　 m  ③ 迂回水平距離 　 ---- m | | | | | |